

# Webプログラミングとセキュリティ

ウェブティ株式会社 塚本 翔

# 今日の授業について

- そんなに難しいことはやりません。  
ただし、プレゼンのページ数は                      を超えています。
- 皆さんにWebについての興味をもって頂くための  
スタートアップになればと思います。
- 興味が出た点があれば、  
おうちで勉強してみてください！（これ大事）



# 自己紹介

なまえ : 塚本 翔(つかもと しょう)

年齢 : 22歳

学歴 : 国立津山工業高等専門学校 情報工学科卒

会社 : ウェブティ株式会社

職種 : プログラマー(フロントエンド寄り)

やっている仕事 : 企業等のHP製作、PHPやPythonを用いたシステム作成、ハードウェア関連





企業名 ウェブティ株式会社

所在地 岡山市北区西古松

設立 2008年9月19日

代表取締役 中西 充

事業内容 Webサイト製作  
Webシステムの構築  
DTP(名刺・パンフレット・チラシなど)  
広告代理業及び広告業  
PC関連のOA機器の卸売販売  
ネットワーク構築



**10th Anniversary**

# ウェブ製作会社の1日

---

● 9:26 出社

● 9:30 始業

● 12:00 お昼休憩

● 13:00 休憩終了

● 18:30 業務終了

● 18:38 退社

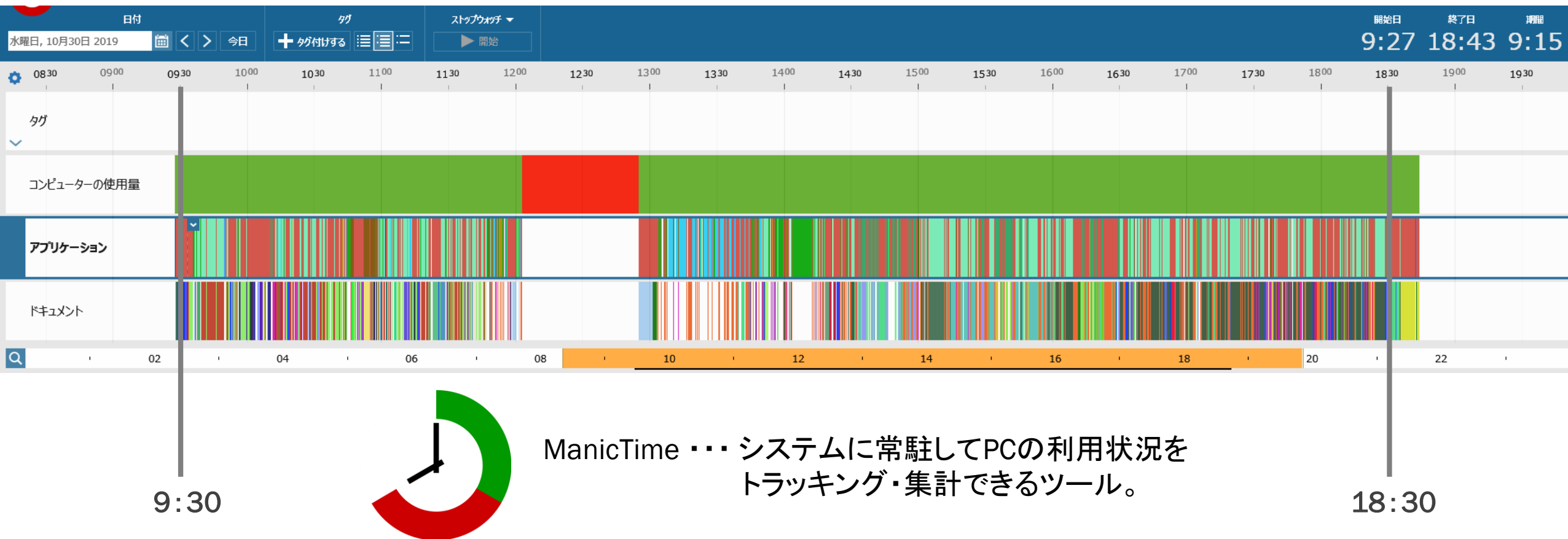
- ・ ざっくりとした1日の流れです。

業務時間はひたすらプログラミングをしています。

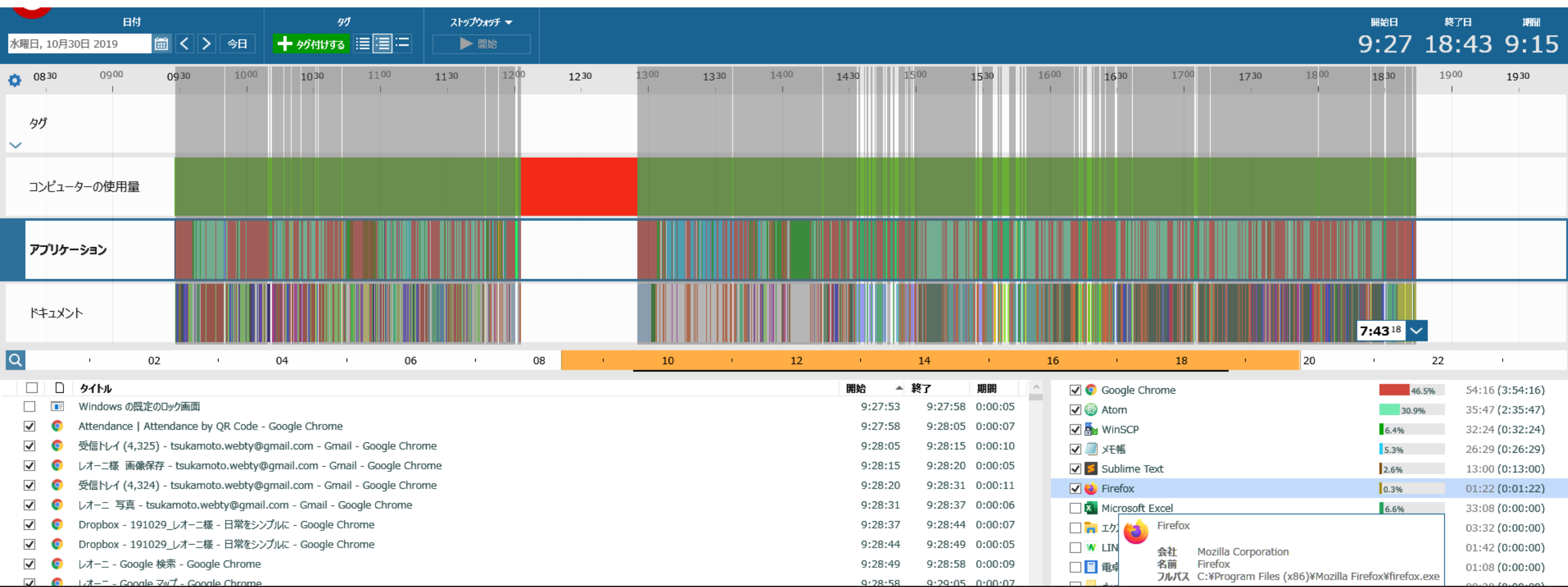
- ・ 午前中は頭が働いていないことも多いので、HTML/CSSなどのコーディング作業を多めに割り振っています。

- ・ ノッてきた午後はphpなどを使ったシステム部分等をプログラミングしていくことが多いです。

# 業務を視覚的に捉える①



# 業務を視覚的に捉える②



# Web製作について

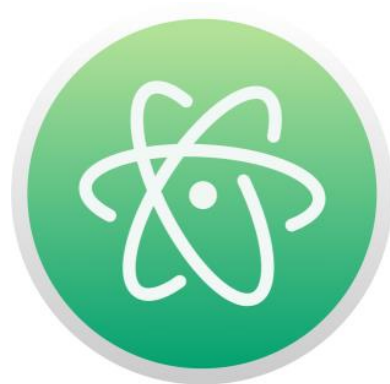


# テキストエディタの紹介(四天王)

---



Visual Studio Code



Atom



Sublime Text



メモ帳

- ・ テキストエディタ = Webプログラミングを語る上で切っては切り離せないモノ  
メインの仕事道具の一つ！！

# テキストエディタの機能

```
use glider\View\View;
use app\models\Item;

class ItemController extends AdminController
{
    protected $item;

    public function __construct()
    {
        parent::__construct();
        $this->item = new Item();
    }

    public function index(): string
    {
        $context = [
            'title' => '商品管理',
            'items' => $this->item->search([ 'delete_flg' => 0 ], [ 'update_at' => 'DESC' ],
            'update_time' => $this->item->getByLastUpdated(),
        ];

        return View::blade('item.index', $context);
    }
}
```

- 関数やパラメータなどに色がつく
- コードの自動補完/自動整形がある
- ワードを一括置換できる
- リアルタイムでブラウザプレビューができる

```
<style media="screen">
    .css{
        color:#dd275a;
    }
</style>
```

色が分かる

# あなたはどっちが見やすい？

```
ItemController.php
1 <?php
2
3 namespace admin\controllers;
4
5 use app\controllers\AdminController;
6 use glider\View\View;
7 use app\models\Item;
8
9 class ItemController extends AdminController
10 {
11     protected $item;
12
13     public function __construct()
14     {
15         parent::__construct();
16         $this->item = new Item();
17     }
18
19     public function index(): string
20     {
21
22         $context = [
23             'title' => '商品管理',
24             'items' => $this->item->search([ 'delete_flg' => 0 ], [ 'update_at' => 'DESC' ],
25             'update_time' => $this->item->getByLastUpdated(),
26         ];
27
28         return View::blade('item.index', $context);
29     }
30
31     public function new(): string
32     {
33         WEBプログラミングとセキュリティ
34         $context = [
35             'title' => 'データの新規追加',
36             'item_names' => $this->item->getByAllName(),
37             'item_counts' => $this->item->getByCountName(),
38             'money_names' => $this->item->getByAllMoney(),
39             'money_counts' => $this->item->getByCountMoney(),
40             'categorys' => config('admin.category'),
41         ];
42         return View::blade('item.new', $context);
43     }
44 }
```

```
ItemController.php
1 <?php
2 namespace admin\controllers;
3 use app\controllers\AdminController;
4 use glider\View\View;
5 use app\models\Item;
6
7 class ItemController extends AdminController
8 {protected $item;
9
10     public function __construct()
11     {parent::__construct();
12     $this->item = new Item();
13     }
14
15     public function index(): string
16     {$context = [
17         'title'=>'商品管理',
18         'items'=>$this->item->search([ 'delete_flg'=>0],[ 'update_at'=>'DESC']),
19         'update_time'=>$this->item->getByLastUpdated(),
20     ];
21     return View::blade('item.index', $context);
22     }
23
24     public function new(): string
25     {$context = [
26         'title'=> 'データの新規追加',
27         'item_names'=> $this->item->getByAllName(),
28         'item_counts'=> $this->item->getByCountName(),
29         'money_names'=> $this->item->getByAllMoney(),
30         'money_counts' => $this->item->getByCountMoney(),
31         'categorys'=> config('admin.category'),
32     ];
33     return View::blade('item.new', $context);
34     }
35 }
```

# 今日からテキストエディタマスター

---

- テキストエディタについて詳しくなかった方でも、今日の授業でテキストエディタ四天王を知ったので、**テキストエディタマスター**です。
- 明日から、良いプログラミングライフを歩んでください！
- それでは、次のページからは**製作実績**に移ります。

## 製作実績①

KeePerコーティング専門店  
創car堂 様

<https://socardo.com>

【WordPress】

## CAR SUPPORT LEAVE

車の事なら何でも"創car堂"にお任せください！

過去2015年よりキーパー選手権に出場しており、  
2015年岡山県入賞、2016年岡山県優勝、  
2017年岡山県準優勝、2018年岡山県準優勝の実績を持ったスタッフ達常駐。  
丁寧にコーティング施工をさせていただきます。  
認証整備工場併設なので整備から洗車、車検、車販売、板金塗装、  
車の事なら何でもお任せください。代車無料、事前予約可。



086-250-8005  
営業時間  
9:00~18:00

お問い合わせフォーム







ログイン



会員登録



カートを見る

検索キーワードを入力

検索

アウター トップス ワンピース スカート パンツ シューズ&バッグ アクセサリー SALE



NEW ARRIVAL



製作実績②

ゴルフウェアショップ  
MgM

<https://mgm-netshop.com>

【PHP】

MVC

👤 顧客管理 >

🏠 物件管理 >

📄 資金計画 >

👤 ユーザー管理 >

📅 カレンダー >

✍️ TOPICS >

## TOPICS

- 2019.9.20 午前3時よりシステムメンテナンスにつき使用できません。
- 2019.9.19 新システムのモックを作成予定です。
- 2019.9.7 打ち合わせしましょう。
- 2019.9.3 画面設計してます。
- 2019.99.99 テキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキストテキスト

もっと見る >

## todoリスト

- ☐ 打ち合わせしなきゃ！
- ☐ 打ち合わせしなきゃ！
- ☐ 打ち合わせしなきゃ！
- ☐ 打ち合わせしなきゃ！
- ☐ 打ち合わせしなきゃ！

+ 追加する >

- 削除する >

## カレンダー

| 日  | 月  | 火 | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|---|----|----|----|----|
| 29 | 30 | 1 | 2  | 3  | 4  | 5  |
|    |    |   | 休み |    |    |    |
| 6  | 7  | 8 | 9  | 10 | 11 | 12 |

製作実績③

不動産総合資金計画システム  
LadyBug(フロントエンドのみ)

【Bootstrap + PHP】

## 製作実績④

株式会社  
クローバー不動産 様

<https://clover-fudousan.jp>

【WordPress】



### Topics お知らせ

もっと見る >

2019/11/07 お知らせ③

2019/11/07 お知らせ②

2019/11/07 お知らせ①

## 不動産のことなら、なんでもご相談下さい！

当社は「売買仲介」「賃貸仲介」「賃貸管理」「不動産買取」など、住まいに関する業務を行っている不動産会社です。

私たちは契約したら終わりの会社ではありません。

契約後からお客様との本当のお付き合いが始まると思っています。





COMPANY  
企業概要

SERVICE  
サービス

WORK  
制作実績

RECRUIT  
リクルート

BLOG  
ブログ

CONTACT  
お問い合わせ



ウェブティ株式会社

<https://webty.jp>

【Python】

MVC

# Webプログラミング ①



# 使用言語について

---

- 弊社では圧倒的にphpです。次点でPythonになります。
- 昨今のWeb業界では、Ruby, php, Python等が筆頭にあげられます。  
もちろん、JavaやC#を使う会社もあるかもしれませんが...

# phpとは？

---

- php = Hypertext Preprocessor を再帰的に略した名称

HTML =

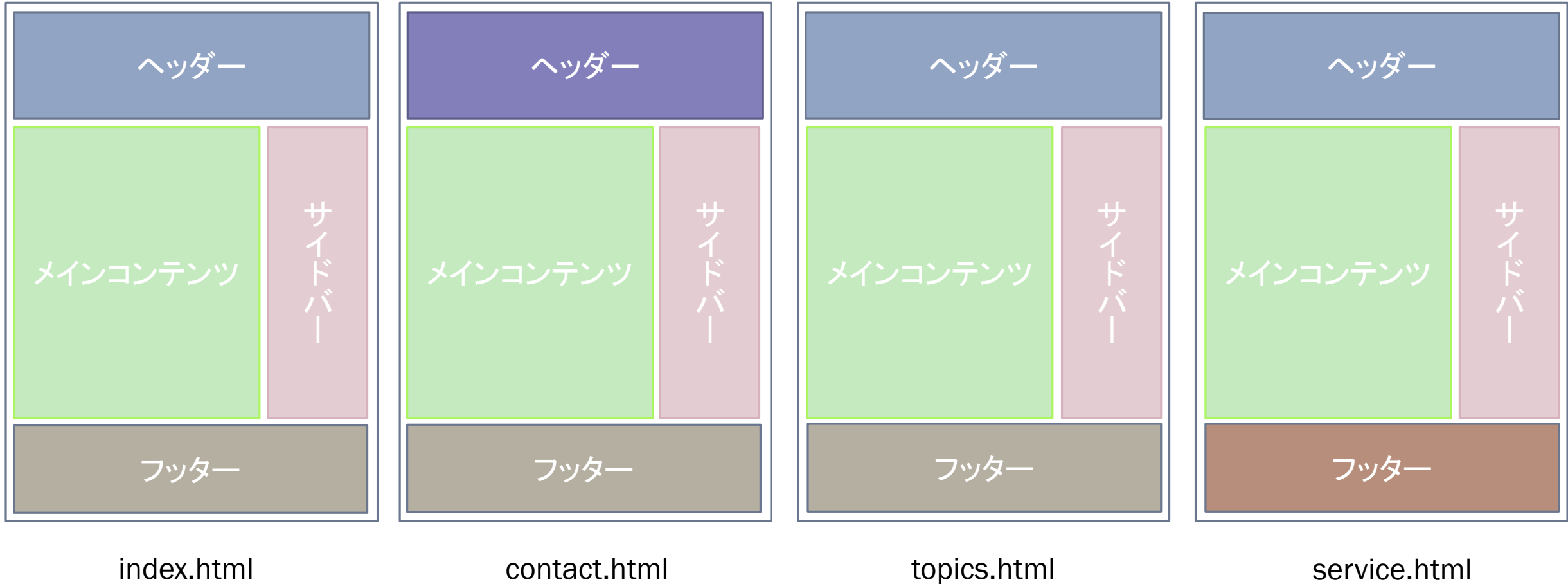


- HTMLの中に埋め込んで使うことができ、動的なWebサイトを作ることが出来る。

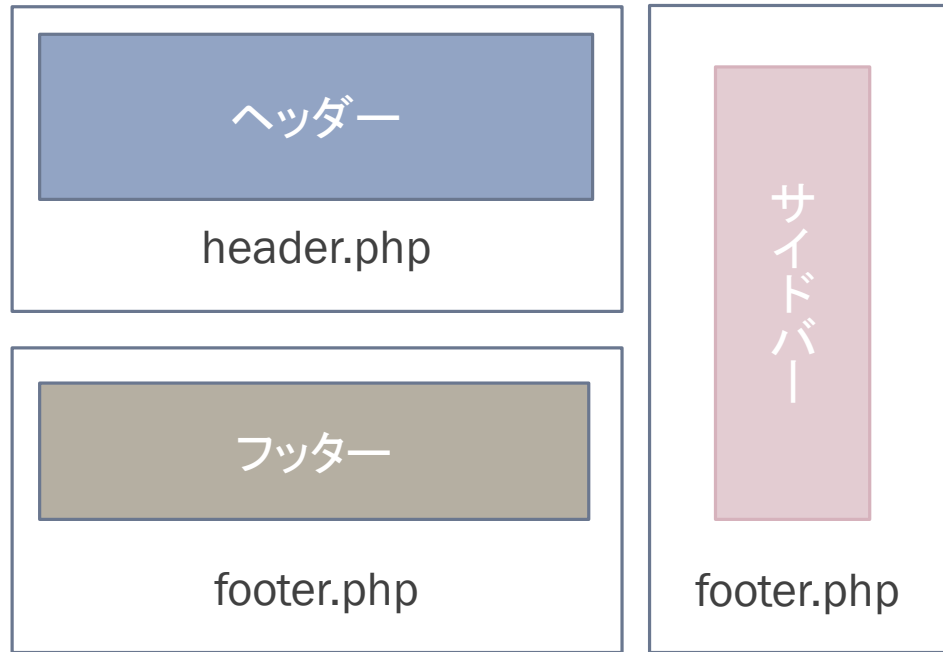
php で作られた代表的なサイト => Facebook, Wikipedia ,Yahoo! , CMS : WordPress

- phpはサーバーサイドの言語。DBとの連携も得意。

# HTML/CSS での構築

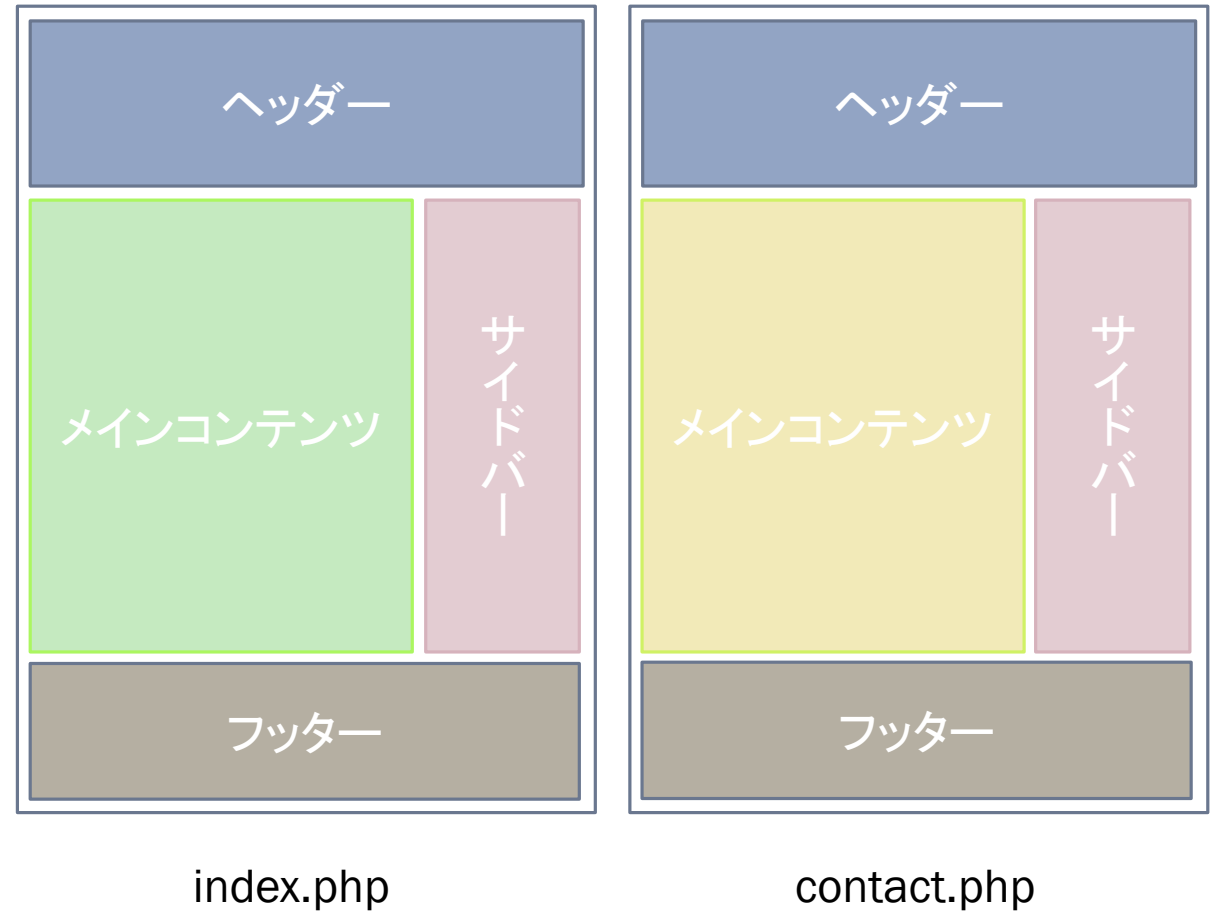


# phpでの構築

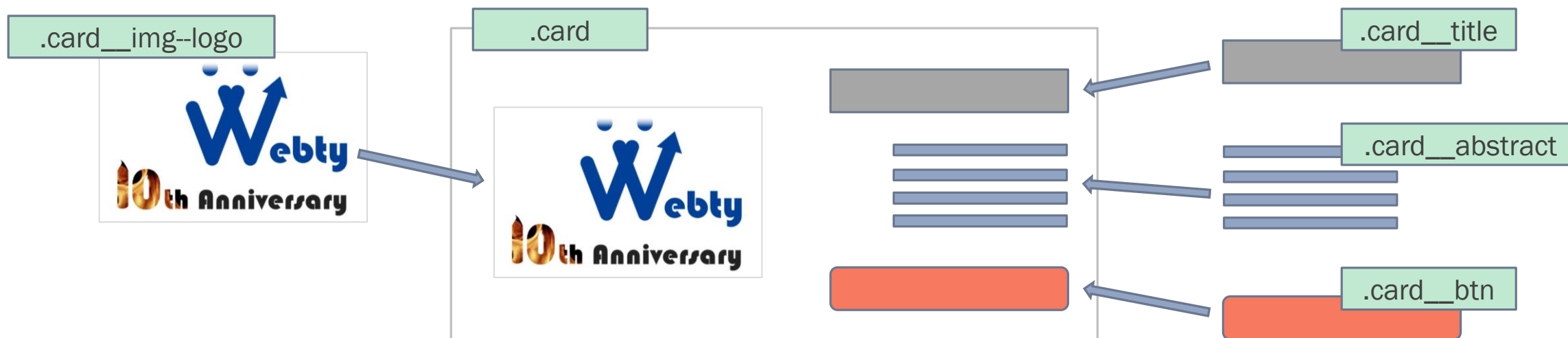


① 構成パーツごとにファイルをつくる

② php が各パーツを動的に生成して配置



# Component



- ・ コンポーネントとは「機能を持つ各パーツ(部品)の集合体」のこと

Web製作において、機能や振る舞いなどを明確に分離することが重要になってくる。



# メリット

---

- 最初にコンポーネント(部品)を作っておけばあとはそれを組み合わせていけばページができる。  
一回、作ってしまえば他人とチームを組んでの開発でも分かりやすい。
- コンポーネントは汎用的であるので、角を丸くしたり色を変えたりと他サイトでも使い回しが容易。
- メンテナンスも簡単になる。

# Webプログラミング ②

# フレームワーク

---

- framework = 枠組み。

よく使う機能等を予め用意して提供してくれるもの！ 例えるならカレーの市販固形ルー！



- Webフレームワークを使うことで、少ない記述でそれなりのものが作れる。

# フレームワーク

---

## 【メリット】

- ・ 既に必要な機能群が準備されているので生産性が高い
- ・ 工数、コストを減らすことができる（毎回、同じことばかり書きたくないでしょ？）
- ・ コードの書き方が統一される

## 【デメリット】

- ・ 学習コスト 各フレームワーク特有の書き方を覚える必要がある
- ・ コーディングが減る→仕組みを分かっていなくても作れてしまう→技術力の低下



# Bootstrap

---

- ・ レスポンシブデザインに対応したフロントエンドのフレームワーク  
フロントエンド＝HTML・CSS・JavaScript
- ・ <https://getbootstrap.com/docs/4.3/components/alerts/>
- ・ 部品の塊！HTMLからクラスを指定するだけで簡単にデザインが完了するスグレモノ



# Ruby on Rails

## “Convention over Configuration”

---

- Ruby のためのフレームワーク, **MVC**に従う  
「設定より規約」、「同じことを繰り返さない」等の設計思想は  
他の言語やフレームワークにも影響を与える
- Webアプリケーションやシステム製作, スクレイピング等に強い
- Cookpad, Hulu, 食べログ, 価格.com, Github .....



# django

# django

## “Batteries included”

---

- Pythonで作られているWebフレームワーク、MVCにゆるやかに従い  
開発者が“すぐに”やりたいことのほとんどを提供する
- 高品質なWebアプリケーションを簡単に少ないコードで作成できる  
「ユーザー認証」、「管理画面」、「RSSフィード」などがデフォルトで準備
- YouTube, Dropbox, Instagram, Spotify, NASA ....  
コメント機能、投稿機能、ログイン機能、シェア機能....

# Laravel

“The PHP Framework for Web Artisans”

---

- ・ ウェブ職人のためのphpフレームワーク  
php で 手軽に高機能なWebアプリやサイトを作れる
- ・ ウェブティでは, LaravelとDjangoからインスパイアされた  
独自フレームワークでシステム等を作っています！



# B

Block

# E

Element

# M

Modifier

# BEMとは？

---

- Webサイトのコンポーネント化のためのフロントエンド設計方法(CSS)のひとつ

Block - Element - Modifier の頭文字をとってBEM

- BEMが目指す目標
  - 長期間メンテナンスできる設計で、ファーストバージョンの開発をすばやく
  - チームのスケラビリティ
  - コードの再利用性

# BEMのメリット・デメリット

---

## 【メリット】

- ・ HTMLとCSSは、いつでもデザインの変化に**対応**できる
- ・ 皆が**同じ言語**でやりとりできるので、コミュニケーションが取りやすくなる
- ・ 見ただけでなんとなくサイトの見た目がわかる

## 【デメリット】

- ・ 独特な記法のため、BEMを知らない人から見ると、**違和感**を持つ人もいる
- ・ ElementやModifierの名前が**冗長**になりがち

# BEMの書き方

---

`.navbar`

`.navbar__list`

`.navbar__list--active`

- BlockとElementは `__` でつなぐ , ElementとModifierは `--` でつなぐ !



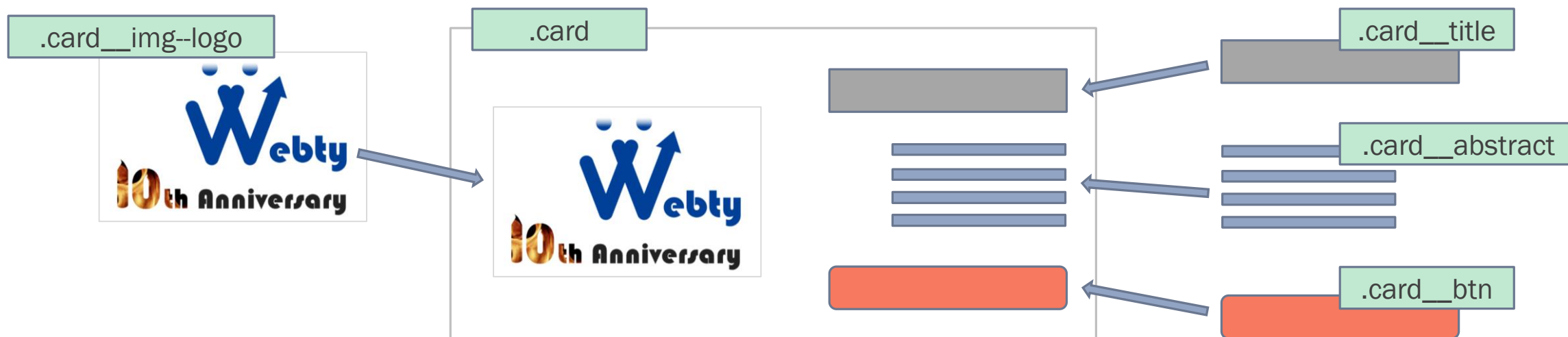
# Block\_\_Element--Modifier

---



- 大きな要素のかたまりがBlock, その中身の部品がElement, 部品の中で見た目が違うのがM

# Component



- ・ コンポーネントとは「機能を持つ各パーツ(部品)の集合体」のこと

Web製作において、機能や振る舞いなどを明確に分離することが重要になってくる。

BEM -> SaSS

---

SaSS

# Sass/SCSS

“Sass makes CSS fun again” な言語のことです

SCSS (Sassy CSS) と Sass (インデント構文) の2種類ある

できること

- ・ ファイルをまとめること
- ・ 変数の使用
- ・ ネスト
- ・ 継承



```
1  div {  
2    width: 100px;  
3  }  
4  
5  div a {  
6    color: red;  
7  }
```

```
1  div {  
2    width: 100px;  
3  
4    a {  
5      color: red;  
6    }  
7  }
```



# SCSSの使用例

実際にWeb製作でどうSCSSを使っているかをご紹介します  
BEMとの相性が良すぎるのが特徴です。

```
1 .service__list--box {
2     width: 100%;
3     max-width: 1200px;
4 }
5 .service__list--box:first-child {
6     border: 1px solid #008000; ●
7 }
8 .service__list--box--text {
9     color: #333; ○
10 }
11 .service__list--box--text a {
12     color: #fff; ●
13 }
```

```
1 .service {
2     &__list {
3         &--box {
4             width: 100%;
5             max-width: 1200px;
6
7             &:first-child {
8                 border: 1px solid $green; ●
9             }
10
11             &--text {
12                 color: #333; ○
13
14                 a {
15                     color: #fff; ●
16                 }
17             }
18         }
19     }
20 }
```

```

1  @charset "utf-8";
2
3  // config
4  @import "webty/variables";
5
6  // init
7  @import "vendor/normalize";
8  @import "webty/components/responsive";
9  @import "webty/components/reboot";
10
11 // components
12 @import "webty/components/btn";
13 @import "webty/components/font";
14 @import "webty/components/heading";
15 @import "webty/components/component";
16 @import "webty/components/page-nation";
17 @import "webty/components/spacing";
18 @import "webty/components/slick";
19
20 // parts
21 @import "webty/parts/header";
22 @import "webty/parts/footer";
23 @import "webty/parts/main-column";
24 @import "webty/parts/front_header";
25 @import "webty/parts/contact_part";
26 @import "webty/parts/breadcrumb";
27 @import "webty/parts/humburger";
28 @import "webty/parts/floating-btn";
29
30 // pages
31 @import "webty/pages/front";
32 @import "webty/pages/privacy";
33 @import "webty/pages/company";
34 @import "webty/pages/contact-form";
35 @import "webty/pages/service";
36 @import "webty/pages/single";
37 @import "webty/pages/topics";
38

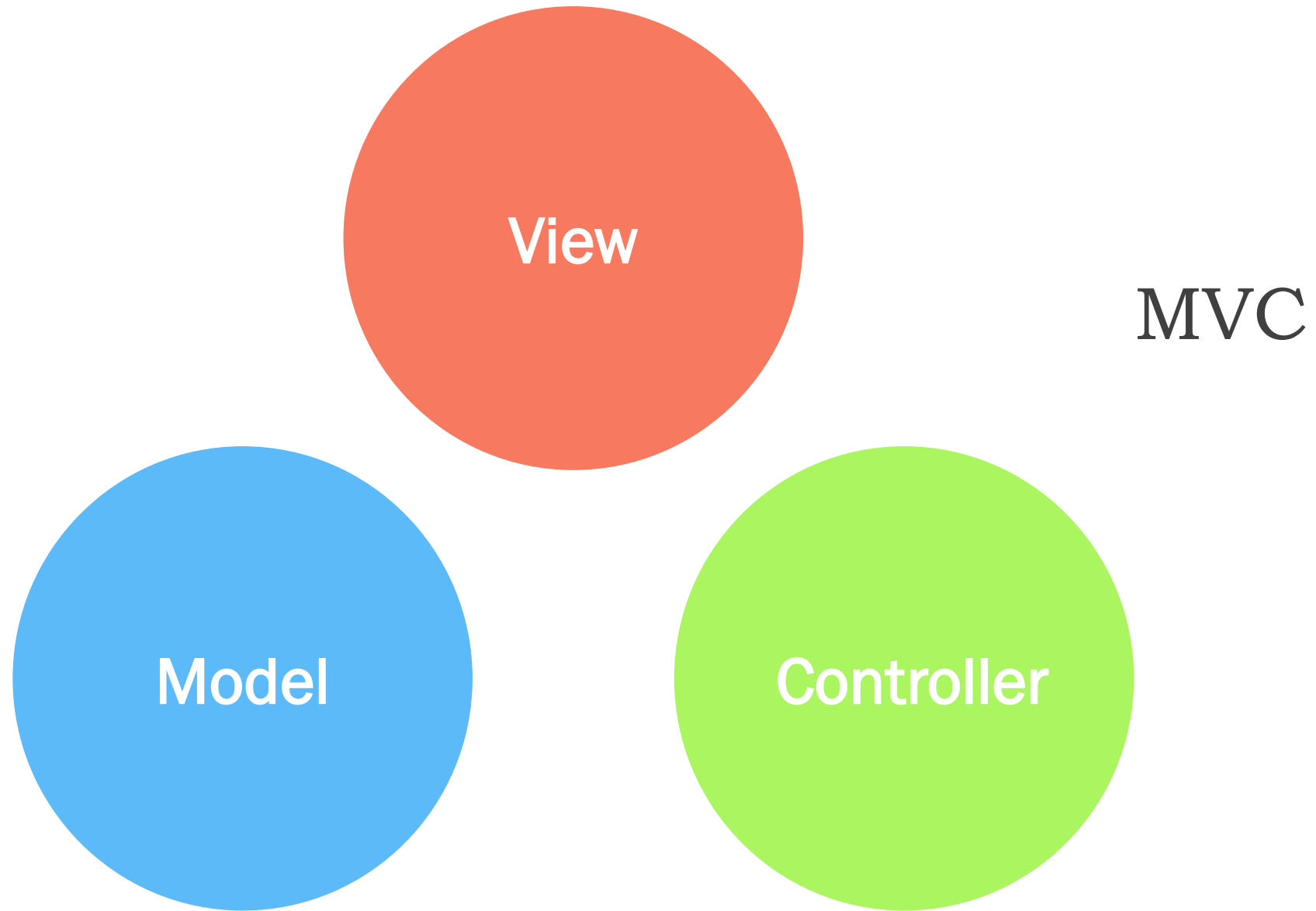
```

- このように、部分ごとに分けたSCSSファイルを**まとめる**ことができる
- SCSSファイルを様々な要素に**分けて**作っておく  
→ このページのCSSはどこのファイルの何行目...??? がなくなる
- ここでもコンポーネントの概念が登場している！
- SCSSの概要を知れたので、今日から君たちも**SCSSマスター**です。  
さっそく、使ってみましょう！



# Webプログラミング ③





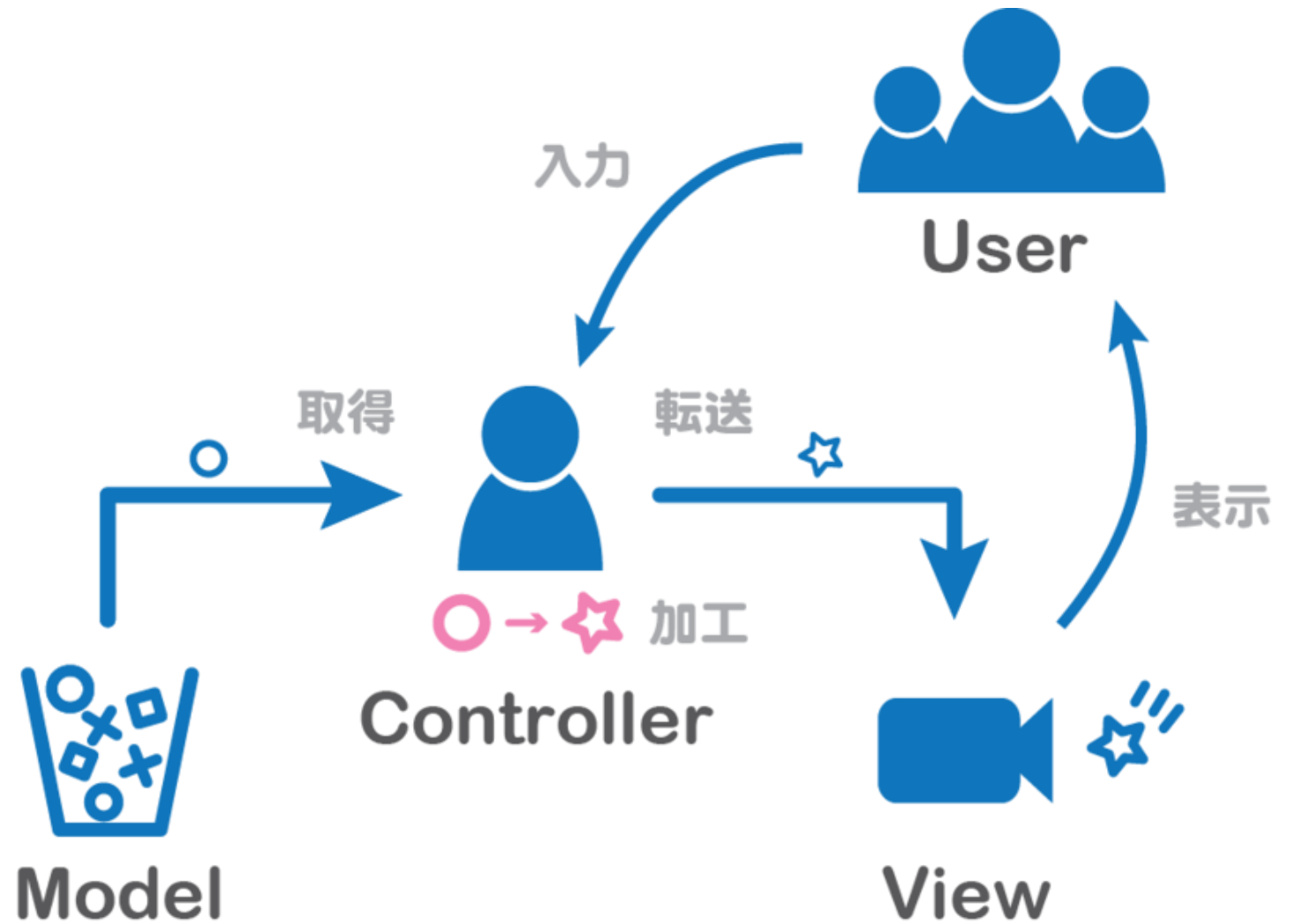
# MVCとは

---

- Model – View – Controller の略称  
役割ごとにModel, View, Controllerに分割してコーディングを行うモデル
- それぞれの役割は,  
**Model** --> システムの中でビジネスロジックを担当する  
**View** --> 表示や入出力といった処理をする  
**Controller** --> ユーザーの入力に基づき, ModelとViewを制御する
- 簡単にいうと、プログラムの**役割分担**！

# MVCのイメージ図

1. Userからの入力をControllerが受け取る
2. Controllerはデータ置き場であるModelからデータを取得する
3. 取得したデータをControllerが加工する
4. 加工したデータをViewに転送する
5. Viewは、受け取ったデータを視覚表現しディスプレイに表示する



# なぜMVCができたか

---

- 最初はView, Model, Controllerもすべて1つのところで済まそうとしていた
- しかし、表示の見た目に関してはデザイナーが、  
データの処理の部分はエンジニアが担当した方がやりやすいのでViewとModelを切り離した
- Viewからの細かい指令により処理を分岐させるために、  
ViewとModelを繋ぐ橋渡し役としてControllerを切り離した

# MVCを採用するメリット

---

- 機能毎に分割されているため、**分業して**作業を進めやすくなる(各人の得意な所に**集中**できる)  
→ デザイナーの人とエンジニアの人がお互いに作業がしやすくなる
- それぞれが独立しているので変更・修正があった場合にその影響を受けにくい
- Modelにロジックを集中させることにより、コードの**再利用**がしやすくなる

# Model

---

- 簡単にいうと、データベースからデータをとってくる場所 & それを加工する場所
- ショッピングサイトでの消費税計算や商品管理などをココで行う
- モデルにロジックを集めることで、ビューやコントローラーが変更になっても、ロジックは無駄にならず、他の部分に影響を与えずらい



Model

# View

---

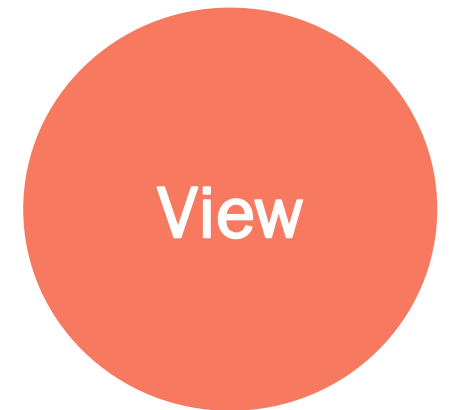
- 名前から想像できる通り, 画面部分の担当

HTMLやphpのテンプレートエンジンを使って, Controllerから渡されたデータを表示する

「カートに入れる」ボタン ← View

カートに商品が追加される ← Viewじゃない

決済 ← Viewじゃない

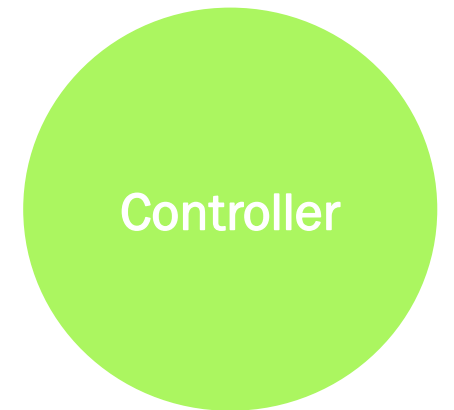




# Controller

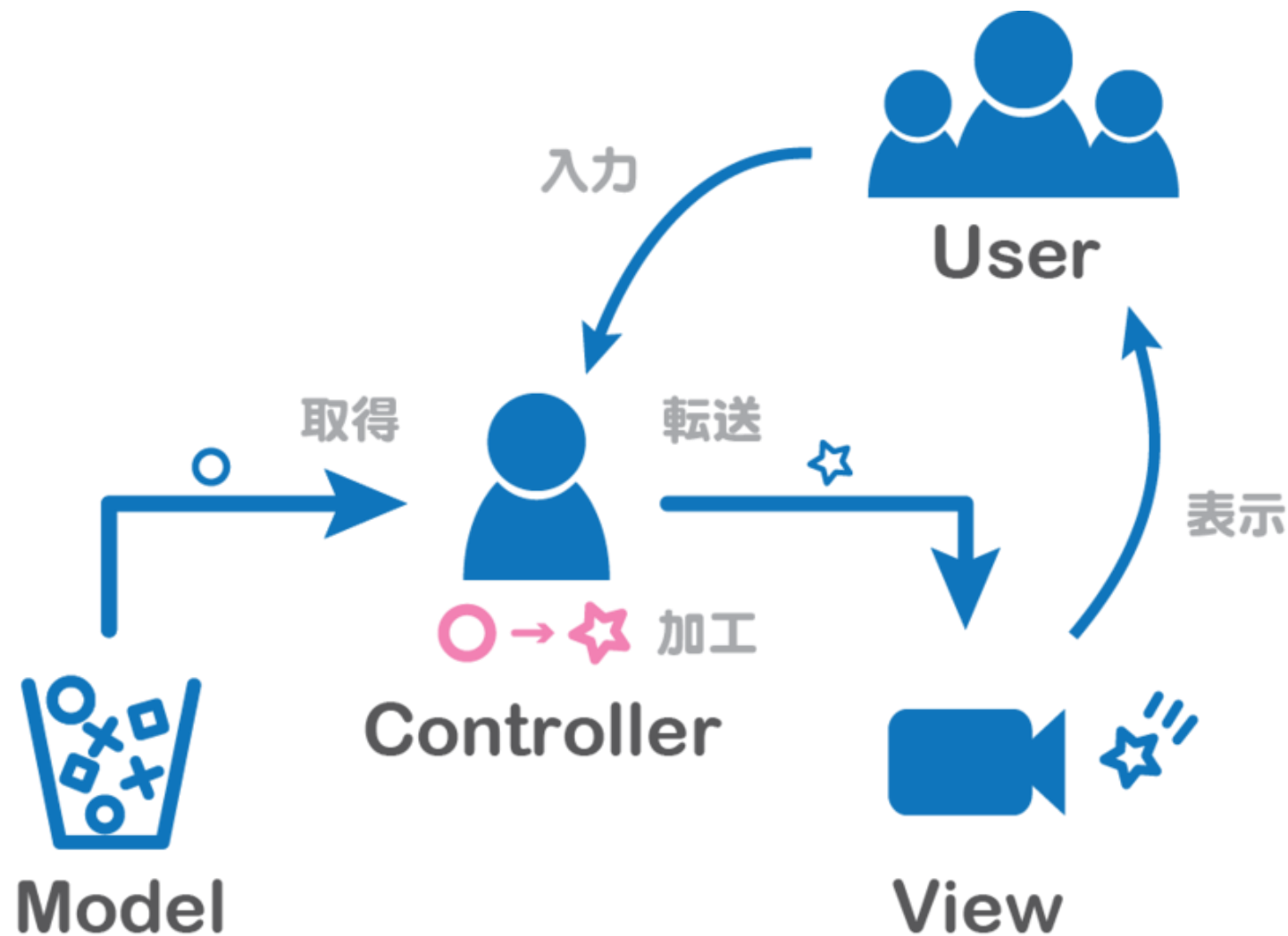
---

- Model や View を操作する指揮役
- Controller が Model にデータを渡したり, 加工するやり方を教える  
→ Model はデータを取ってくる & 加工に専念できる
- 加工されたデータを View に受け渡す



## なんとなくわかった？

1. Userからの入力をControllerが受け取る
2. Controllerはデータ置き場であるModelからデータを取得する
3. 取得したデータをControllerが加工する
4. 加工したデータをViewに転送する
5. Viewは、受け取ったデータを視覚表現しディスプレイに表示する



# Webセキュリティ

# 守るべきもの

---

Webアプリケーションが守るべきセキュリティ

- 第三者への情報の流出を防ぐこと(機密性)
- 第三者による情報の改ざんを防ぐこと(完全性)
- 適切な権限を持った人間が適切な情報を利用できる事(可用性)

# SSL

---

- TCP/IP上の通信を暗号化し、盗聴されても内容を分からなくするための技術
- HTTPによる通信をSSLで暗号化したものが「HTTP over SSL」 → <https://~~~~~>
- セキュリティの確保のためには、WebサイトのSSL化は必須！

# 代表的な攻撃手法

---

以下のようなものが挙げられる

- SQLインジェクション
- XSS
- セッションハイジャック
- CSRF



# SQLインジェクション

---

- データベースに発行されるSQLを攻撃者が書き換えて不正取得や改ざんを行う手法

ウェブティ顧客管理システム

ユーザ名

パスワード

“ SELECT \* FROM USER WHERE USER\_NAME = ‘ webty ’ AND PASSWORD = ‘ aaa ’ OR ‘1’ = ‘1’ ”



# XSS (クロスサイトスクリプティング)

---

「Webページにアクセスすることで不正なスクリプトが実行されてしまう脆弱性または攻撃手法」

- フォームに入力された文字列をそのまま出力するのは**危険**！
- 検索で「<script>alert(1);</script>」と検索するとどうなる？
  - XSS対策されていないサイトでやると、画面にアラートが出る
  - これを利用して悪いことをしようというのがXSS攻撃
- <https://webty.jp/staffblog/>

# XSSの危険性

- 悪意あるスクリプトを埋め込まれると、クッキーの盗難やページの改ざんなどができる  
→ その結果、不正ログインや個人情報の流出につながる



# 対策

---

- htmlspecialchars関数やfilter\_inputを用いて文字列をエスケープして無害なものにする  
また、HTML5ではinputにバリデーションがつけれる
- 特に素のphpで書くなら上記は必須です。  
フレームワークを使うと、独自関数でエスケープしてくれます
- <https://webty.jp/staffblog/?s=XSS>

# 除去フィルタ

---

- ・ フォームからのデータをそのまま表示させる

```
$email = $_POST['email'];  
echo $email;
```

- ・ 除去フィルタを用いて、不要な文字を取り除く

```
$email = filter_input (INPUT_POST, 'email' , FILTER_SANITIZE_EMAIL);  
echo $email;
```

英字、数字および  
!#\$%&'\*+,-=?^\_`{|}~@.[] 以外の  
すべての文字を取り除きます。

# エスケープ

- 何もしない例

```
$data = '<script>alert('XSS')</script>';  
echo $data;
```



~~~.com からの通知

XSS

OK

- htmlspecialchars関数を使う

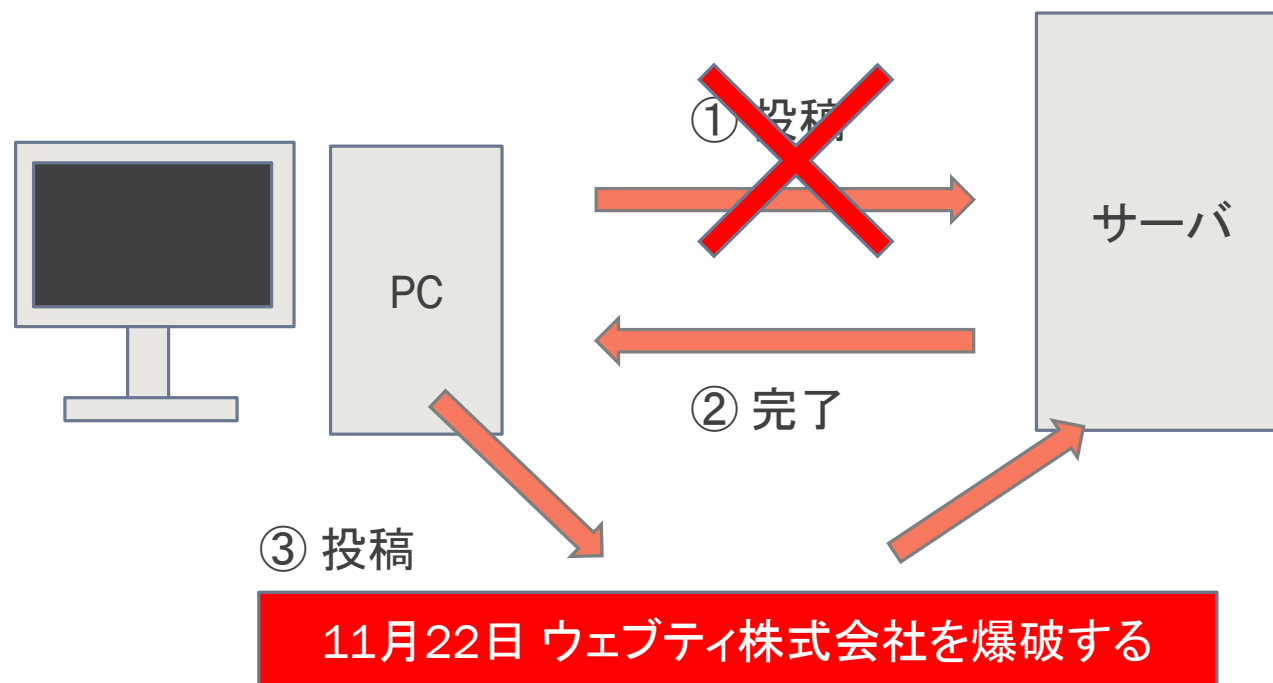
```
$data = '<script>alert('XSS')</script>';  
echo htmlspecialchars($data);
```



<script>alert('XSS')</script>  
と文字列が表示されるだけ

# CSRF (クロスサイトリクエストフォージェリ)

「Webアプリケーション利用者自身が意図しない処理が実行されてしまう脆弱性または攻撃手法」



# CSRF (クロスサイトリクエストフォージェリ)



このページは移動しました。  
こちらの[リンク](#)をクリックしてください。

```
<form name="attack" method="POST" action="~~~~.php">  
  <input type="hidden" name="title" value="攻撃">  
  <input type="hidden" name="message" value="Hacked">  
  <input type="submit" value="書き込み">  
</form>
```

投稿者: 塚本翔 (2019-11-22 (金) 11:20:58)

こんにちは、はじめまして塚本です。  
11月22日 ウェブティ株式会社を、  
爆破しようと思います。

お昼頃に...

# 詳細記事を試してみよう

---

<https://www.hypertextcandy.com/csrf-hands-on-tutorial>



# 対策 (php)

---

- まず画面を読み込むときに特別なワンタイムトークンを発行する  
それをユーザーのセッションに入れて保管しておく
- 投稿する際にワンタイムトークンを同梱して送信する  
→ サイト側は送られてきたトークンが正しいのかどうかを判定する
- 攻撃者はトークンを知らないなのでこれで対策ができる

よく使うツール +

# Markdown

---

- 文章を記述するためのマークアップ言語のひとつ
  - メールを書くような間隔で、テキストをHTML文書に変換できる！

## 【特徴】

- 簡単に覚えやすい記述
- 文章の構造を明示できる
- Markdownそのままでも理解できる
- 対応アプリを使うことでより快適に読み書きできる
- 拡張子は「.md」

# Hack MD

---

- Markdownで書いたドキュメントを複数人で編集でき、リアルタイムプレビューが可能なツール
- 適当に書いてもそれなりの見た目になる！
- 文法が分からなくても、入力補助やリアルタイムプレビューのおかげでわかりやすい！
- <https://hackmd.io/@E3FSGXgNS00EdV83P-euSg/Hk0CRXgqr>

# Code Pen

---

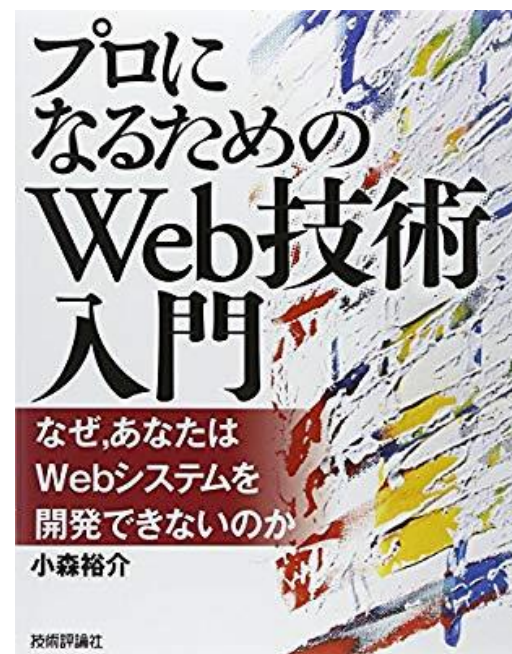
- Web上で HTML ・ CSS ・ JavaScript のコードをテストできるエディタ
- 開発中に各コンポーネントの動作をテストすることができる
- SCSSにも対応しているので、SCSSが使いたくなった方にもオススメ！
- <https://codepen.io/>

# プレゼンの参考資料

---

Google

Qiita



- Qiitaの記事やGoogle先生
- 小森 裕介『プロになるためのWeb技術入門』 技術評論社, 2018年 (メイン)

ご清聴  
ありがとうございました！

---

よかったらこのプレゼンを参考に  
Webについて勉強してみてください。

